

平成28年度 決算の概要

1 収益的収支

(単位:百万円)

対計画	事業合計			豊岡病院			日高医療センター			出石医医療センター			朝来医療センター		
	H28	対計画	対前年	H28	対計画	対前年	H28	対計画	対前年	H28	対計画	対前年	H28	対計画	対前年
経常収益	19,996	177	499	15,290	667	710	2,132	△ 308	△ 96	737	△ 81	△ 17	1,837	△ 101	△ 98
医業収益	17,165	151	446	13,333	622	692	1,902	△ 317	△ 102	480	△ 42	△ 24	1,450	△ 112	△ 120
医業外収益	2,831	26	53	1,957	45	18	230	9	6	257	△ 39	7	387	11	22
経常費用	21,294	1,142	1,021	15,832	1,344	1,149	2,330	△ 116	△ 23	751	△ 65	△ 29	2,381	△ 21	△ 76
医業費用	19,831	1,164	1,118	14,796	1,289	1,187	2,161	△ 117	7	689	△ 14	△ 9	2,185	6	△ 67
医業外費用	1,463	△ 22	△ 97	1,036	55	△ 38	169	1	△ 30	62	△ 51	△ 20	196	△ 27	△ 9
医業収支	△ 2,666	△ 1,013	△ 672	△ 1,463	△ 667	△ 495	△ 259	△ 200	△ 109	△ 209	△ 28	△ 15	△ 735	△ 118	△ 53
経常収支	△ 1,298	△ 965	△ 522	△ 542	△ 677	△ 439	△ 198	△ 192	△ 73	△ 14	△ 16	12	△ 544	△ 80	△ 22

(1) 豊岡病院

① 収益(対計画 +667)

診療報酬改定で7対1看護基準が厳格化され、延患者数の減となったが、新たな施設基準の取得により医業収益が計画を上回った。

ア) 施設基準(ICU加算、看護補助体制加算、緩和ケア病棟 等) 取得による単価増

② 費用(対計画 +1,344)

計画時想定外の医師増、施設基準取得のための人員増による給与費増、材料費の伸びにより医業費用が大きく増加した。

ア) 施設基準取得等、医療機能充実に伴う職員増による給与費増(対計画 +509)

(医師+4人、看護師+28、理学療法士+2、作業療法士+2、臨床工学技士+4 ※正規職員)

イ) 医業収益増に伴う材料費増(対計画 +680)

③ 収支(対計画 △677)

収益増を費用増が大きく上回り、医業収支・経常収支ともに計画値未達成となった。

施設基準取得において、人員配置から一定時間を経て算定開始となるため、給与費増に見合った収益が得られなかった。29年度以降は収益が平年度化するため収支改善の見込み。

(2) 日高医療センター

① 収益(対計画 △308)

医師体制の変動による患者数減、診療報酬改定による単価減で医業収益が計画を下回った。

ア) 内科医師体制の変動による患者減少。

イ) 診療報酬改定による眼科・透析の診療単価減。

② 費用(対計画 △116)

収益連動で材料費が減少し、計画を下回った。

③ 収支(対計画 △192)

医業収益が計画を大きく下回り、費用減少があったものの、医業収支・経常収支ともに計画未達成となった。

(3) 出石医療センター

① 収益（対計画 △81）

入院・外来ともに患者数が前年を下回り、医業収益が計画を下回った。

なお、H28年11月より地域包括ケア病床(※)を導入し、患者数・診療単価が増加しつつある。

※地域包括ケア病床

急性期医療を経過した患者及び在宅において療養を行っている患者等の受け入れ並びに患者の在宅復帰支援等を行う機能を有し、地域包括ケアシステムを支える役割を担う病棟または病室。

② 費用（対計画 △65）

収益連動による材料費等が減少し、計画を下回った。

③ 収支（対計画 △16）

医業収益の計画減が医業費用の計画減よりも大きく、医業収支・経常収支ともに若干の計画未達成となった。

(4) 朝来医療センター

① 収益（対計画 △101）

H28. 5に梁瀬医療センターと和田山医療センターが統合し、朝来医療センターが開院した。新病院移転に際し、プラン策定時に見込んでいなかった入院患者減等があり、医業収益が計画を下回った。

ア)開院前後の患者調整による収益減。

② 費用（対計画 △21）

移転作業に伴う経費が増加したものの、給与費・材料費等が減少し、医業費用は計画値を下回った。

③ 収支（対計画 △80）

医業収益の計画減が医業費用の計画減よりも大きく、医業収支・経常収支ともに若干の計画未達成となった。なお、移転計画が具体化したH28当初予算に対しては計画を達成している。

(5) 総括

① 計画値に対して、収益は増加したものの医業費用の伸びが大きく収支は悪化。

② 特に豊岡病院において、上記①の傾向が顕著であった。

③ 改革プラン策定後(H21)の経常収支は、H21～23年度が計画を上回ったものの、H24～25年度にかけて悪化し、計画を下回った。

H26年度は改革プランを改定し収支改善を図ったが、H26～27年度にかけて△7億円台赤字を計上し、H28年度はさらに△12億円を超える赤字となった。

[参考1] 経常収支の推移(改革プランの計画と実績)

(単位:百万円)

		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
豊岡	プラン	△ 1,189	△ 1,112	△ 889	△ 788	△ 560	△ 140	△ 52	135
	実績	△ 624	△ 410	△ 525	△ 561	△ 446	△ 97	△ 103	△ 542
日高	プラン	△ 191	△ 178	△ 150	△ 46	△ 28	△ 152	△ 48	△ 6
	実績	△ 42	56	87	△ 105	△ 114	△ 106	△ 125	△ 198
出石	プラン	5	1	△ 1	74	8	△ 48	△ 23	2
	実績	60	15	△ 13	△ 16	△ 41	△ 50	△ 26	△ 14
朝来	プラン	△ 247	△ 230	△ 223	△ 213	△ 224	△ 478	△ 420	△ 464
	実績	△ 173	△ 172	△ 233	△ 304	△ 393	△ 492	△ 522	△ 544
合計	プラン	△ 1,622	△ 1,519	△ 1,263	△ 973	△ 804	△ 818	△ 543	△ 333
	実績	△ 779	△ 511	△ 684	△ 986	△ 994	△ 745	△ 776	△ 1,298

※ H26～H28のプラン数値は前改革プラン改定後の計画値

※ 朝来医療センターH21～H27の数値は旧梁瀬医療センターと旧和田山医療センターの合計

2 業務量

(税込、単位:百万円)

	事業合計		豊岡病院		日高医療センター		出石医療センター		朝来医療センター	
	H28	対前年	H28	対前年	H28	対前年	H28	対前年	H28	対前年
病床数	799	△ 5	512	20	99	0	39	0	149	△ 25
入院患者数/日	620	△ 10	443	△ 3	50	△ 5	29	△ 4	98	2
入院単価/円	49,312	2,945	56,917	3,226	38,717	2,601	26,478	1,510	26,991	1,469
平均在院日数	13.2	△ 0.6	13.9	△ 0.4	5.1	△ 0.9	18.5	△ 1.3	16.4	△ 0.8
入院収益	11,150	465	9,205	446	702	△ 30	282	△ 15	961	64
外来患者数/日	1,578	△ 11	976	16	298	△ 13	75	△ 3	229	△ 11
外来単価/円	13,543	△ 47	14,856	700	15,376	△ 349	7,922	△ 46	7,394	△ 2,998
外来収益	5,193	△ 54	3,525	222	1,113	△ 74	144	△ 7	411	△ 195

※ 平均在院日数は一般病床のみ

(1) 患者数

①入院:朝来医療センター以外の各病院で、前年度より患者数減となった。

豊岡病院は重症度基準の厳格化による、平均在院日数の短縮(一般病床△0.4日)に伴うもの。

②外来:豊岡病院以外の各病院で前年度より患者数減となった。

(2) 診療単価

①入院:新たな施設基準の取得、重症患者割合の増加により各病院で前年度より単価増となった。

②外来:豊岡病院以外の各病院で、前年度より単価減となった。

朝来医療センターの外来単価減少は、院内処方から院外処方へ取り扱いを変更したことによる。

[参考2] 1日当たり患者数の推移

(単位:人)

[入院]	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H28/H21
豊岡	453	451	438	431	440	458	446	443	97.8%
日高	82	79	81	68	59	62	55	50	61.0%
出石	33	33	34	31	30	30	33	29	87.9%
朝来	123	131	124	110	106	106	96	98	79.7%
合計	691	694	677	640	635	656	630	620	89.7%

[外来]	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H28/H21
豊岡	1,066	1,026	997	957	973	973	960	976	91.6%
日高	379	371	367	347	326	311	311	298	78.6%
出石	108	102	96	94	89	84	78	75	69.4%
朝来	248	264	256	251	238	231	240	229	92.3%
合計	1,801	1,763	1,716	1,649	1,626	1,599	1,589	1,578	87.6%

※ 朝来医療センターH21～H27の数値は旧梁瀬医療センターと旧和田山医療センターの合計

[参考3] 診療単価(税込)の推移

(単位:円)

[入院]	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H28/H21
豊岡	45,148	47,675	48,955	50,705	51,731	49,249	53,691	56,917	126.1%
日高	33,019	36,070	34,533	35,607	36,214	34,606	36,116	38,717	117.3%
出石	25,836	26,841	26,165	26,038	25,845	24,887	24,968	26,478	102.5%
朝来	25,177	25,179	25,101	25,818	25,254	24,594	25,522	26,991	107.2%
合計	39,240	41,109	41,734	43,622	44,665	42,753	46,367	49,312	125.7%

[外来]	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H28/H21
豊岡	10,639	11,437	12,076	12,512	12,791	13,215	14,156	14,856	139.6%
日高	12,919	13,154	13,834	14,316	14,887	15,853	15,725	15,376	119.0%
出石	6,754	7,390	7,319	7,562	7,739	7,959	7,968	7,922	117.3%
朝来	10,416	10,183	10,093	9,621	9,681	10,157	10,392	7,394	71.0%
合計	10,855	11,378	11,890	12,171	12,480	13,009	13,590	13,543	124.8%

※ 朝来医療センターH21～H27の数値は旧梁瀬医療センターと旧和田山医療センターの合計

3 内部留保資金

(単位:百万円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
プラン(当初)	734	501	394	299	18	24	168	781
プラン(改定後)	-	-	-	-	-	1,216	1,290	1,584
実績	1,904	2,335	2,620	2,529	1,951	1,423	1,450	798

(1) 内部留保資金の増減

H21～H27は当初プラン計画値、改定後プラン計画値のいずれも上回る資金残高で推移したが、H28年度は収益的収支の悪化に伴い、内部留保資金が大幅に減少した。

年度末残高7億円台は昭和57年度以降最低の水準である。